



International Beauty Federation Member's Magazine

# Linque.

vol. 79

Hair&Makeup:Azusa Takasaki Model:Mocha Photo:Ayako







ヘアや衣装、アクセサリ、背景、照明など、よい作品を作るには、ディテールをしっかり考えることが重要。

楽しく、前向きになれるような作品をお待ちしています！

今年もLinda Mason、エミー賞2年連続受賞のMotokoさんが審査員に加わっていただきました！二人とも皆さんからの作品を楽しみにしています！

詳しい応募要項などは次号で発表します。



Hair & Makeup Azusa Takasaki



Hair & Makeup Sayaka Sato

●応募時の注意事項：

- ・デジタルデータで応募いただきます。データ形式はJPEGのみです。「.jpg」「.jpeg」に変換してご応募ください。
- ・画像処理ソフトによる極端な加工が認められた場合、審査対象から外すことがあります。
- ・応募作品の返却はできません。
- ・応募作品はIBF会報誌、ホームページ、その他一般媒体で公開することがあります。
- ・作品の著作権は撮影者に帰属しますが、作品を上記に使用する権利は主催者が所有し、応募者は、無償でこれを許諾するものとします。被写体の肖像権の問題、または作品に第三者の許諾が必要になる場合などの責任はすべて応募者が負うものとします。
- ・肖像権その他の権利上の紛争が起きた場合、その費用も含めすべての責任は応募者が負うものとします。
- ・他のコンテストなどに重複応募した作品は、応募しないでください。各賞の譲渡、転売はできません。

2023年、第55回ミス日本グランプリが決定しました！受賞者は吉岡 恵麻さん、20歳の大学生。おめでとうございます。古典を愛する吉岡さんとのフォトセッションが楽しみです。詳しくは本誌P10～13ページをご覧ください。

そして今年もやります！IBFフォトコンテスト。

昨年は、“Metal Candy”という難題にも関わらず力作を多数応募いただきました。今回はシンプルなテーマ、色をテーマにしたコンテストです。過去にもIBFでは【色】をテーマに取り上げています。

- ・Thousands of Blue
- ・Red Addict
- ・Gold Experience
- ・Shades of Green

あくまで傾向として、ですが、色をテーマにした年は、よりクオリティが高い作品が集まります。今回もたくさんの力作で審査員の皆様を悩ませていただきたいと思いますね。

さて、今年は、3年に及ぶコロナ禍に対応し、社会生活も大きく変わりそうです。待ち望んでいた方も多くとおもいますが、オフライン、対面でのセミナーも徐々に増やしていこうと考えています。夏頃には、エミー賞2年連続受賞のMotoko、パリからも講師を招くことができるかもしれません。

特殊メイク、コレクションメイク、外国人メイク… そのほか多くの企画を立てておりますので、楽しみに！

■IBF会員情報再登録のお願い

IBF正会員の方、NYMA受講生の方で、IBFからメールマガジン（月間1-2通配信）が届いていない方は正しいメールアドレスが登録されていません。IBFでは、重要事項も含めて、メールでお知らせする方法に切り替えておりますので、IBF会員の皆様には正しいメールアドレスの登録、再登録をお願いしております。大変お手数ですが、該当者（IBFからメールマガジンが届いていない方）は以下のフォームよりメールアドレス登録の更新をお願いいたします。

《メールアドレス登録（再登録）フォーム》[https://www.ibf.or.jp/update\\_mail\\_address/update\\_form.html](https://www.ibf.or.jp/update_mail_address/update_form.html)

※アップル社ドメイン「icloud.com」をお使いの方へ

アップル社のセキュリティの都合でメールマガジンなどが届きにくい現象が続いています。「icloud」以外のメールアドレス またはGmail.comなどフリーのメールアカウントを取得してそちらのアドレスで再登録していただきますようお願いいたします。



登録フォーム

■スクーリング参加費用改訂について

NYMAスクーリング（オンライン、会場開催）の参加費用を2023年開催分より改訂させていただきました。2022年以前に入学された方はレッスンガイドと参加費用が違っておりますのでご注意ください。

◆◆◆スクーリングのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆

[https://www.ibf.or.jp/shopping/products/list?category\\_id=30](https://www.ibf.or.jp/shopping/products/list?category_id=30)



IBFビューティプロショップ

■N-001 【オンライン】メイクアップ講座オンラインスクーリング（Zoomを使用します）

Zoomを使ったオンラインスクーリング。講師と一緒にベースメイクから始めてフルメイクまで認定試験重要課題のうち今回は4月が「ポリッシュ」5月が「シャープ」6月は「ウェディング」のメイクをセルフメイクで行います。講師によるチェック&アドバイス、質疑応答もできます。講師と実際に対話しながら進みますので、レッスン上の不安解消、疑問点の解消に、ぜひご参加ください。カメラ/マイク付きのPCまたはスマートフォン、タブレット端末とWi-Fiなどネット環境があればどこからでも参加可能です。

開催日時：

2023年4月17日（月）10:00～12:00 ポリッシュメイク  
2023年5月19日（金）10:00～12:00 シャープメイク  
2023年6月26日（月）10:00～12:00 ウェディングメイク

※120分（質疑応答含む）

参加時必要なもの：

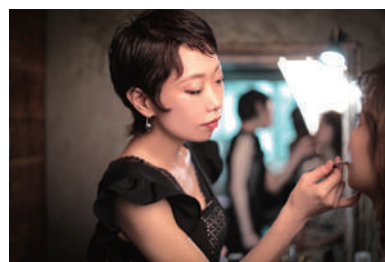
- ・カメラマイク付きPCまたはスマートフォン、タブレットなどと常時接続可能な回線環境。
- ・教材メイク道具、鏡、IBFテキストブック（3冊）

※セルフメイクで行います。メイクを落とした状態で参加してください。

定員：各回6名まで

参加費：1回3,850円（税込）

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。



■N-002 【会場開催】メイクアップ講座スクーリング【ウェディング】

東京会場開催。講師と直接顔を合わせて、ベースメイクからパーツメイクまで細かく指導を受けることができます。今回はIBF認定試験重要課題のうちウェディングメイクがテーマ。

申込受付期間：3月1日～開催日の2週間前まで受付。

※最少催行人数3名。定員になり次第締め切ります。

開催予定地・日程：東京6月24日（土）13:00～17:30

定員：6名

参加費：7,150円（税込）

参加資格：直轄校NYMAホームスタディコース受講生のみ。

※申込者が3名に満たない場合は開催中止となりますのでご了承ください。

※男性受講生は女性モデルを同伴してください。（必須）

持参物：N.Y.Make-up Academyオリジナルテキスト・鏡（サイズ：縦30cm×横20cm程度）・筆記用具・レッスン

用化粧品一式・コットン・ティッシュ・綿棒等。

※参加申込者には改めて詳細をお送りします。

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。





■スクーリングのお問い合わせ

NYMA指導部 TEL：03-5928-0130（受付時間／平日9:30～18:00） customer@nyma.jp

■IBF国際美容連盟認定 第81回 国際メイクアップアーティスト試験  
第51回国際メイクアップアーティストインストラクター資格認定試験のご案内

2023年4月受験 在宅試験実施要項

**受験資格**：2023年3月31日現在、IBFが指定する各スクール所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者。

**願書配布**：2023年2月1日から配布。受験対象者にはスクール指導部から送付します。お手元に届かない場合はIBFへ直接請求してください。

**受験料**：国際メイクアップアーティスト11,000円（税込）  
インストラクター 16,500円（税込）

**受験料振込先**：みずほ銀行 大塚支店 普通預金 2292633  
口座名：一般社団法人国際美容連盟

**振込期間**：2023年4月5日（水）まで

**願書提出期限**：2023年4月5日（水）〈当日消印有効〉

**願書提出先**：〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル5F  
国際美容連盟 試験審査委員会 宛

**試験問題発送日**：2023年4月17日（月）

**解答用紙の提出期限**：2023年5月8日（月）〈当日消印有効〉

**試験科目**：実技／筆記（実技試験にはモデルが必要になります）

**合否発表**：2023年5月29日（月）（郵送予定）

**登録期間**：合否通知到着後～2023年6月19日（月）  
※合格後の手続きになります。

**登録料及び年会費**：

国際メイクアップアーティスト：登録料…33,000円（税込）  
年会費…13,200円（税込）

インストラクター：登録料…16,500円（税込）  
年会費…13,200円（税込）

※既にIBF正会員の方は年会費を重複していただくことはありません。

**認定証発送**：2023年7月3日（月）予定

**願書請求・お問合せ先**：IBF国際美容連盟 03-5928-3800（代）  
（受付時間／平日9:30～18:00）

◆◆◆セミナーのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆

[https://www.ibf.or.jp/shopping/products/list?category\\_id=30](https://www.ibf.or.jp/shopping/products/list?category_id=30)



IBFビューティプロショップ

■IB-001 【オンデマンド配信】安水裕子のフェイシャル 「みんなが気になるたるみ マイナス8歳を目指しませんか？」

※IBFの提携団体、JAA日本アロマコーディネーター協会の講座です。  
★即効性抜群、予防効果【大】のテクニックをお見せします★  
JAAオリジナルのフェイシャルトリートメント体系：アロマフェイシャルリラックス（AFR）を構築された、美容のスペシャリスト安水裕子先生によるセミナーをオンデマンド配信。

＝安水先生からのメッセージ＝

スキントラブルで何が気になりますか？という問いに、必ず上位にランクインする「たるみ」。今回のセミナーでは、お顔の解剖学に基づいたエクササイズを重点的に行い、実年齢マイナス8歳の印象へと巻き戻します。そしてエクササイズ後は、ローションパックでクールダウン。是非、引き締まったお顔を鏡でご確認ください。以下のチェック項目に当てはまる方は必見のセミナーです。配信動画を視聴するときは、ノーメイクでご参加ください。

- まぶたが被さってきた
- 目の下のたるみが気になる
- 頬がたるんでいる
- ほうれい線が年々深くなっている
- マリオネットラインが消えない
- もたつく二重アゴをスッキリさせたい

**配信期間**：2023年4月22日（土）～2023年5月7日（日）

◎配信期間前日までに、オンデマンド講座のご視聴URLをメールで送信します。

◎講座の資料とフェイスパック用シートを4月20日（木）までに（配信期間中のお申込みの場合は代金お支払いの翌日）郵便で発送します。

◎参加費用の入金をもって申込完了となります。申込後のキャンセルによる返金はございませんのでご了承ください。

**視聴費用**：IBF正会員/  
受講生 4,800円（税込）  
一般 7,000円（税込）

**講師**：安水 裕子  
**申込**：IBFビューティプロショップでチケットをご購入ください。



■IB-002 【オンライン】間違いだらけのメイクアップ ～春-Spring-編～

2022年に開催したミドル～シニア編は大好評。2023年は、年代別ではなく、すぐに使えるテクニックをIBF本部主任講師、鎌林泉が伝授します！春のメイクアップで選ばないほうがよい色、質感、メイクアップ法は？2023年春のトレンドはどんな傾向？服装や髪色などにも取り入れられるトレンドカラーの解説など、講義とデモを行います。セミナーでは、実際に参加者の皆様の「春色」メイクを拝見。ミス日本コンテストファイナリストへのセルフメイクアップ講習を長年行っている鎌林講師が、一人ずつチェック&アドバイスをしていきます。

日 程：2023年4月8日（土）10:00～12:00  
 費 用：IBF正会員5,610円 受講生5,940円 一般6,600円(税込)  
 講 師：鎌林 泉 (IBF本部講師)  
 申 込：IBFビューティプロショップでチケットをご購入ください。



■IB-003 【会場開催】1mmで印象を変える！アイブロウ徹底マスター 2023

プロのメイクアップアーティストでも「難しい！」と言う方が多い「アイブロウ」。モデルの顔を分析し、似合う眉、希望通りの印象を持たせる眉を作る技術は、とても奥深く、そして楽しいもの。眉の位置や長さが1ミリ変わるだけで、印象が変わります。角度をほんの少し修正するだけで、顔が変わります。眉によって顔がどのように変化していくのかを、顔分析の視点から具体的に知って頂きます。アイブロウメイク前、メイク後をデジカメなどで写真を撮り、実際にどのように変わったのかをその場で検証していきます。眉による顔の変化をよく理解し、モデルさんの顔の分析をしながら、その方の顔のバランスに良い眉を選んで実践していただきます。顔の印象を大きく変える「眉」というパーツを自在に操れると、メイクの楽しさが倍増します。

日 程：2023年5月28日（日）13:00～16:00  
 費 用：IBF正会員7,480円 受講生7,920円 一般11,000円(税込)  
 講 師：松澤 れい (IBF本部講師)



◆◆◆セミナーのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆

[https://www.ibf.or.jp/shopping/products/list?category\\_id=30](https://www.ibf.or.jp/shopping/products/list?category_id=30)



IBFビューティプロショップ

■年会費口座振替のご案内

【重要】IBF国際メイクアップアーティスト正会員年会費の口座振替の事前ご案内（郵送）は控えさせていただいておりますのでご了承ください。IBFの年会費13,200円は毎年1回、会員登録時にご提出いただいた口座振替依頼書記載のご指定口座からIBFが指定した月（5月/8月/11月/2月のいずれか1回）に自動振替させていただきます。指定月の27日（27日が金融機関

休業日の場合は翌営業日）に振替させていただきますので、前日までに口座残高の確認をお願いします。  
 ※今回は正会員番号の上7桁が100005又は上4桁が1005の方が対象となります。振替日は2023/5/29（月）になりますので5/26（金）迄に残高確認をお願いします。  
 ※振替完了通知は行っておりませんので予めご了承ください。

■IBF国際美容連盟のオフィシャルSNS等のご案内

美容やファッション等に関する様々な情報を配信しています。たくさんの方に良い情報を配信していきたいと思っておりますので、お楽しみに♪

- ★Facebookのページはコチラ→  
<https://www.facebook.com/ibfjapan>
- ★Twitterのページはコチラ→[https://twitter.com/ibf\\_japan](https://twitter.com/ibf_japan)
- ★Instagramのページはコチラ→  
[https://www.instagram.com/ibf\\_insta/](https://www.instagram.com/ibf_insta/)

- ★NYMAのLINEページ
- ・パソコンからのご登録はコチラ→<https://lineat.jp/nyma>
- ・スマホからのご登録はコチラ→  
<https://line.naver.jp/ti/p/%40nyma>
- ★NYMAスタッフブログのページはコチラ→  
<http://ameblo.jp/nyma-make/>
- ★youtubeチャンネルのページはコチラ→  
<https://www.youtube.com/user/nymamovie77>

■求人情報

求人情報をIBF国際美容連盟ホームページで公開しております。

URL <https://www.ibf.or.jp/>

より多くの求人情報を公開できるように、求人企業様との窓口を変更し、随時公開しています。現在までに公開した求人情報提供企業様の一例です。（現在募集終了しているものもありますのでウェブサイトでご確認ください。）

（順不同）M・A・C / BOBBI BROWN / エスティローダー / RMK / ADDICTION / JILLSTUART / ポール&ジョー ポーテ / shu uemura / ランコム / そごう・西武 / 高島屋 / 三越伊勢丹 / ファンケル / オルビス / ちふれ化粧品 / アトリエはるか / ケサランパサラン / カバーマーク / Dior / ジバンシイ / THE BODY SHOP

※求人情報一覧にはパスワード入力が必要な情報も含まれますので、以下のID及びパスワードを入力の上、ご覧ください。

ユーザー ID : user パスワード : ibfjob





## Linda Mason Special Class 2 days



ゴルチエとLinda

昨年末、ついに実現したLinda Masonによる特別授業。オンラインで、メイクアップの実技レッスンを行うという企画。

これまでLinda Masonのオンラインセミナーは数回行いましたが、いずれもメイクアップデモを見せる内容。今回は、一人一人のメイクアップをLindaがチェックし、アドバイスを加えていくという内容で、時間の制約もあるため、各6名限定のプレミアムクラスとなりました。

授業は2回、それぞれテーマを変えて行いました。



三宅一生とLinda

## 【1970's Makeup -Tribute to Issey Miyake】



まず第一回目は、昨年惜しくも他界した世界的デザイナー三宅一生氏をトリビュートしたテーマ

### 【1970's Makeup -Tribute to Issey Miyake】

Linda Masonは三宅一生と1970年代後半に何度かコレクションの仕事をしています。一生のファッションショーを観て感動した、駆け出しのメイクアップアーティストLindaが、あるとき一生がパリにいる知り、一生の電話番号をなんとか入手し、直接電話 (!) 「私にあなたのショーのバックステージでメイクアップをさせて」と電話口で伝えたところ、電話に出たのは一生の秘書。彼女は「一生はメイクさんを使わないのよ」とそっけない返答。そこにたまたま一生本人からその秘書に電話が入り、秘書が事情を伝えると、なんと一生本人が「それじゃやらせてあげよう」と快諾。ウソのような話ですが、これが一生とLindaの出会いでした。



「ゴルチエとも何度も仕事をしたのよ」とLinda。ジャンポール・ゴルチエと一緒に写真を紹介しながら、「彼は80年代だったわね (笑)」。Linda Masonが仕事をしてきた方の名前を聞かされたとき、すごいメンツがたくさん出てきて驚きます。

授業は、1970年代のメイクアップをスライドで解説し、いよいよメイクアップ実技レッスンのスタートです。Lindaによるモデルを使ったメイクアップデモのあとに、参加者がセルフメイク。一人ずつクローズアップしてLindaがチェック&アドバイス、アドバイスを受けて参加者がメイクを修正という進行。時間は押し気味でしたが、この日は無事終了。







## 【Editorial Makeup】

二回目のテーマは【Editorial Makeup】

VogueやHarpers Bazaar、ELLEなどファッション誌での仕事経験も多いLinda。Editorial Makeupとは、雑誌のページ、表紙などに掲載するためのメイクアップでLindaの得意分野の一つ。この日はItalian Vogueで世界的フォトグラファー Steven Meisel (マドンナの写真集“SEX”の撮影でも有名) と行ったEditorial Makeupを紹介。



「1ドル紙幣を破いて水で濡らし、グルーをつけて顔に貼ったのよ」と見せてくれた写真、StevenとLinda、ヘアスタイリストのJulian d'Ysとの写真などをスライドで見せてくれました。

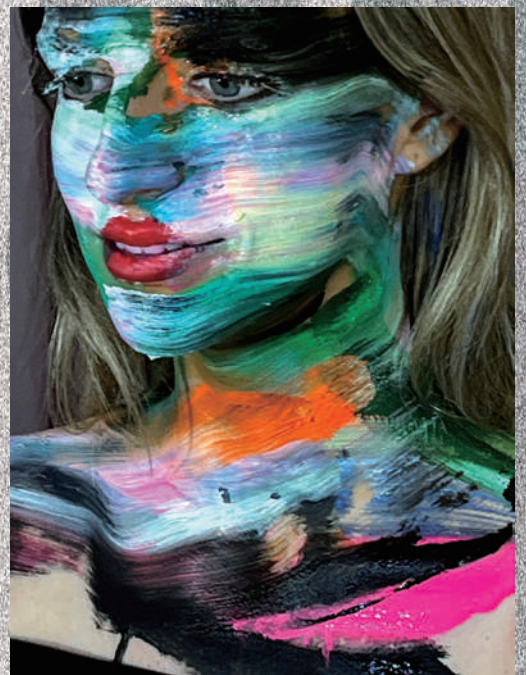
実は、事前の打ち合わせで、今回の授業ではフェイスペイントは無しと取り決めをしていました。参加者がペイント道具を持っていないからです。しかし当日Lindaから「今日は時間がありそうなのでペイントを見せるわ」と！参加者の方もLindaの代名詞であるペイントを見たいだろうということで、OKを出しました。

色を何色も重ね、大小のブラシを使い分け、ストロークごとにメイクアップが大きく変化していく様子をライブで見ることができて、結果二日目も皆さん楽しめたようです。

Lindaがよく使う言葉はNYでの対面授業でもオンラインでも同じ、「怖がらないで」「実験 (Experiment) して！」。

色を間違える、乗せる場所を間違えることを怖がらないで、いつでも直せるし、失敗したと思っても、そっちのほうがかよったりすることもある。メイクアップは「楽しい実験」だということ。

オンラインの授業でも、そのような言葉が何度も出てきました。もちろん、ただ実験するというのではなく、しっかりとしたメイクアップの基本テクニックを指導した上での言葉なので、言われたほうも全く嫌な気持ちになりません。世界のトッププロの言葉、デモ、レッスンが参加者の皆さんのメイクアップに対する考え方を大きく変えた二日間になったのではないのでしょうか？





## The 55th Miss Japan Contest 2023

第55回ミス日本コンテスト2023が1月に行われました。IBFはシルバースポンサーとして同コンテストに協賛、ファイナリストへのメイクアップ講習会を毎年行い、グランプリ受賞者には、副賞として「プライベートフォトセッション」をプレゼントしています。



今回はコンテストの様子を時系列に沿ってお伝えします。

まずはコンテスト前日に行われた「事前審査会」。

会場となった、白金台にある八芳園。

ファイナリストたちは、ドレス姿で登場し、自己紹介のあいさつをしたあと、審査員、スポンサー各社のゲストたちとの歓談をし、そのコミュニケーション力やマナー、言葉使い、人間性などを「事前」に審査するというもの。ファイナリスト達はメイクアップだけではなく、伝統文化やファッションなど実に幅広い分野の勉強会に参加してきただけあって、人前でも臆することなく堂々としたふるまいをされていました。



参加したIBF本部講師、鎌林泉も何人かのファイナリストとメイクアップ談義をして激励。

記念に撮影した写真を何枚かご紹介いたします。

この日、事前審査会終了後、ファイナリストの皆さんは翌日のコンテスト当日のリハーサルや打ち合わせなどで遅くまでスケジュールが詰まっているとのこと。ハードな二日間の始まりです。







一夜開けて、いよいよコンテスト当日。  
審査会は、新宿の京王プラザホテルで開催されます。  
最初に行われるのは着物審査。  
着物での入場シーン、その歩き方、立ち居振る舞い  
も審査対象といわれています。



登場したファイナリストの皆さん、さすがに少し緊張されているようですが、一人ずつマイクを取り、自己紹介をするうちに表情も和やかに生き生きとしてきます。着物審査が終わると審査員紹介、今年は元衆議院議員で自らもミス日本ファイナリストとしてコンテストの舞台を経験されている金子恵美さんの姿も。  
その後2022年、昨年のミス日本グランプリ、各賞受賞者が登壇し、一年間のミス日本受賞者としての任期最後のお仕事として、ステージから挨拶。



続いて、ドレス審査。  
ドレスブランド、OKSANA MUKHA提供のドレスに着替えたファイナリストたちの入場です。  
ドレス審査では審査員からの質問に、その場で回答するというコーナーがあり、審査員の金子恵美さんからは「現在の日本が抱える少子化問題の対策として重要なことは？」という超難題が。  
国会でも答えが出ない難題にもひるまず、即座に回答していく皆さんに拍手が送られました。  
ところでこの質問をする前に金子恵美さんが「ファイナリストの皆さんに一つだけ伝えたいことがある」、と前置きして「この同じステージに立ったことがある人間として、皆さんには、ここがゴールでは無く、スタートラインであるとお伝えしたい。」と発言していましたが、とても感動的で、ファイナリストの皆さんも大きくうなずいていました。

受賞される方も、そうではない方も、ここが自らの人生を切り開いているスタートラインであり、金子さん自らも、このステージから大きく人生が変わっていったとのこと。ただ、美しさを競うだけではなく、「内面」「外見」「行動」を審査するミス日本コンテストの意義が伝わってくるお言葉でした。



江村 美咲さん







準ミス日本 東海林 杏朱さん

審査員 南 美希子さんからの質問は「今、岸田首相に聞きたいこと」というこちららも難題。少子化対策の質問もそうでしたが、今回は政治、経済、社会に関わる難しい質問が続きます。このスポーツウェア審査ですべての審査項目が終了。審査員による審査を集計する間、しばし休憩に入ります。休憩中には、コンテスト出身者の音楽ユニット「三花謡」による演奏が披露されました。

休憩が終わるといよいよクライマックス、各賞の発表、授賞式です。各賞受賞者を簡単なプロフィールとともにご紹介します。

#### ■準ミス日本

最初に発表されたのは準ミス日本。ファイナリスト最年少、東海林 杏朱（トウカイリン アンジュ）さんが受賞。将来の希望が「個性を尊重し温かい世界を築く事」という高校2年生。

#### ■ミス日本「ミス着物」

ミス着物には、寺嶋 琴（テラジマ コト）さん。東京大学2年生の寺嶋さんは将来弁護士を目指す20歳。「マンホールカードの収集」という趣味を持ち、法廷通訳人制度の法整備を進めたい、と意気込みを語っている。



ミス着物 寺嶋 琴さん



ミス日本「海の日」  
稲川 夏希さん



ミス日本「みどりの大使」上村 さや香さん



ミス日本「水の天使」竹田 聖彩（タケダ セイア）さん

ここで特別賞の発表。  
和田静郎特別顕彰ミス日本には、フェンシング・サーブル選手の江村 美咲さんが選ばれました。フェンシング競技日本代表として活躍中の方です。（写真は前ページ）

最後の審査となるのは、スポーツウェア審査。健康的であるということも重要な審査ポイント。

着物、ドレスとは打って変わって、皆さんステージでは躍動するように楽しんでいました。ここでも審査員から質問コーナーがあります。



■ミス日本「海の日」

ミス日本「海の日」は稲川 夏希さん。慶応大学で法律を学ぶ、こちらも弁護士志望の21歳。コンテストでは、「日本初の女性首相になる」という夢があると発言。政治的な審査員からの質問にも、鋭い回答を返していた。

■ミス日本「みどりの大使」

今年から「みどりの大使」と名称を改めた賞を受賞したのは、上村 さや香（カミムラ サヤカ）さん。自己紹介では「木綿のハンカチーフ」の一節を歌い、ギター弾き語りや作詞作曲が特技。将来はラジオDJ、シンガーソングライター、アナウンサーを目指すという。

■ミス日本「水の天使」

水の天使は竹田 聖彩（タケダ セイア）さん。名古屋大学医学部に通う20歳。将来の希望は「心の安全地帯となる医師」。タイ語、英語が特技というトライリンガル。



グランプリ発表の瞬間

■ミス日本グランプリ

2023年グランプリを受賞したのは、吉岡 恵麻（ヨシオカ エマ）さん。関西学院大学2年生。趣味が神社仏閣巡り、古典を読む事という吉岡さん。小学生のころ「ながらへば またこの頃やしのばれむ 憂しと見し世ぞ今は恋しき」という和歌に出会ったことで古典に魅了されたという。座右の銘は「人生はチョコレート箱」（フォレストガンプに出てくる言葉）。将来は「美しい日本語を話せるアナウンサー」を目指しています。

グランプリの吉岡さんには、IBF本部講師鎌林 泉から副賞として「プライベートフォトセッション」の目録が手渡されました。吉岡さん、各賞受賞者の皆さん、おめでとうございます！





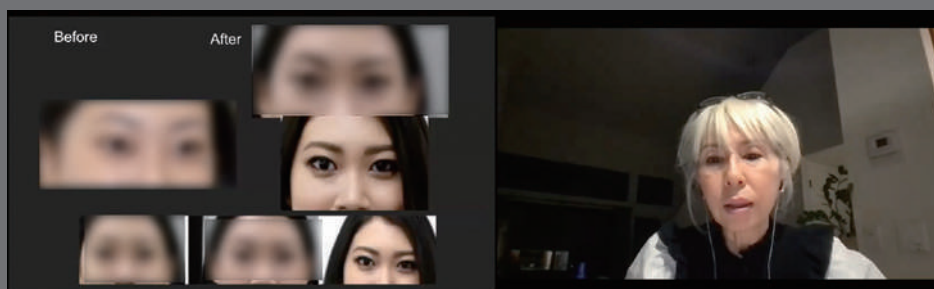


## MOTOKO presents Eyebrow Labo.

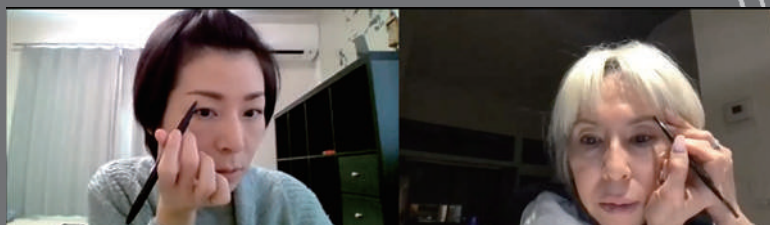
エミー賞2年連続受賞、そして人気TV番組マツコ会議への出演で、注目を集めているMotoko。

IBF初となるMotoko presents "Eye brow Labo."を開催しました。「眉毛の研究所」というセミナー名称の通り、Motokoが得意とし、特にこだわりを持つアイブロウメイクにフォーカスしたコンテンツ。

参加者の眉を詳細にチェックして、1人ずつMotokoがアドバイスしながら実際にアイブロウメイクをチェンジしていくという実践型セミナーです。



前半はMotokoが実際に作ったセレブたちのビフォーアフターの写真を見ながら、なぜ、この眉にしたか、どうやってこの眉を作ったかを解説。後半ではいよいよマンツーマンでのアドバイスコーナー。現在の眉の形、バランス、色を細かくチェックし、Motokoならどうするかを細かく指示しながら、画面越しのメイクアップ実技指導です。



眉はほんの少しのディテールで、顔全体の印象を大きく左右する重要なパーツ。その指導も当然とても細かくなります。例えば、「あと1mm長くしてみても」「1本だけ描き加えて」など。そして、なぜ？ どうしてそのように指示しているのかも丁寧に解説します。「こうすると横を向いた時にもとても綺麗に眉のカーブが見えるでしょ？」「眉尻をほんの少し長くすることで、優しい雰囲気になってとても素敵」



眉頭、眉山、眉尻の位置や角度がほんの少し変わるだけで、グッとイメージが変わるのみなさん実感されたことと思います。待望のMotokoの来日、対面セミナーも今年中には実現できそうです！お楽しみに！



## IBF Pro Team Activities

イベントなどでお世話になっている、外資系製薬会社ギリアドサイエンシズ様からの案件をいくつかご紹介。  
IBFプロチームが、ブース内でフェイスペイントを実施しました。

最初はなんとオートレース場。  
浜松オートレース場で行われた「レッドリボンカップ」、AIDSの啓発運動の一環で、会場内ブースで来場者やゲストの方にペイントを行いました。  
レッドリボンをモチーフにしたデザインと、オートバイをモチーフにしたデザインをご用意し、第一レース前から最終レース終了後までブースにはいろいろなお客様がお見えになりました。



この日は、ステージやDJブースなどもあり、オートバイの轟音が轟く中、レースの合間に、皆さん楽しんでいらっしゃいました。  
レースヴィーナスのJINさんも、ミニスカートでご来場。太ももにレッドリボンのペイントをしてポーズを取っていただきました。  
IBFプロチームから近藤さん、菅原さんが参加してくれました。



続いては浜松駅前のイベントスペースで行われた、AIDS啓発の市民イベント。  
こちらはIBFプロチームからSvetaさん、佐藤さんが参加。

あいにくのお天気で、ものすごく寒い日で、しかも強風が吹く中、頑張ってきました。  
出演者もたくさんブースに来ていただき、ステージ上でもレッドリボンのペイントをしている方が目立っていました。



最後は2023年に入ってから。ギリアドサイエンシズ社の年頭のキックオフイベント。  
大ホールでの会合がメインなため、短い休憩時間中のみ稼働するブースでのペイントです。

IBFプロチームからは、Svetaさん、佐藤さん、金さん、秋元さんの4名体制。  
この日は、よく外国人の方がタトゥーを入れる場所である首筋にペイントをされる方が多かったですね。



今回参加してくれたプロチームの皆様おつかれさまでした！  
今年2023年もいくつか大きなイベントの話が出始めました。  
撮影やブライダルなどのヘアメイク現場とは違って、フェイスペイントの現場はとても楽しい雰囲気。もちろん美しく、すばやくペイントする技術を磨く必要がありますが、こういう楽しい現場もまたよいですね。



## True Colors Festival THE CONCERT

【超ダイバーシティ芸術祭】と銘打たれたTrue Colors Festivalは障害、性、世代、言語、国籍などの壁を越え、個性豊かな人たちと一緒に楽しむ芸術祭。

2022年東京のガーデンシアターで開催された「THE CONCERT」には、ケイティ・ペリー、きゃりーぱみゅぱみゅ、グラミー賞ノミネートのラウル・ミドンなど世界中からアーティストが集まる、まさにパフォーミングアーツの祭典でした。

この一大イベントにIBFプロチームから2名、ヘアメイクアシスタントとして参加させていただきました。(片桐先生ありがとうございました)ヘアメイクチームは前日のリハーサルから現地近くに泊まり込みでフル回転。アシスタントとは言え、世界中に中継される大イベントならではの空気を感じられたことと思います。



(C) True Colors Festival THE CONCERT 2022



(C) True Colors Festival THE CONCERT 2022

イベントは大変素晴らしいものでした。トリを務めたケイティ・ペリーの熱唱はもちろん、ステージで披露された演奏、ダンス、すべてが感動的。

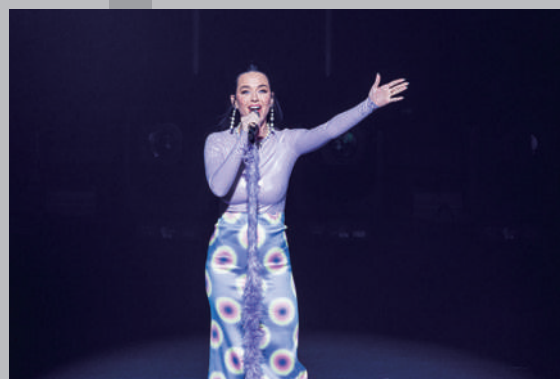
盲目のギタリスト、聴覚を失った歌手、両手が無く、足先でスティックを操るドラマー。車椅子のパフォーマーなどの演技は、来場者全員の胸を揺さぶったことでしょう。

後日アルヴィン・ロウ（両手が無いドラマー）が障害者のことを「dis ability」と呼ぶのはやめて欲しい「Different ability」と呼んでください。とインタビューに答えていたのが印象的でした。英語で障害を意味するdis abilityとは直訳すると「能力に欠ける」と取られてしまいます。そうではなく「different ability」（違う能力）を持つ人と思って欲しいということです。

日本でもそうですが、世界でもまだまださまざまな「差別」意識を持ってしまう方が多いですね。このようなイベントで、本当の意味で「みんな」が楽しめるプロジェクトが世界中でどんどん開催されることを願います。



(C) True Colors Festival THE CONCERT 2022



(C) True Colors Festival THE CONCERT 2022



## 「クリスチャン・ディオール、夢のクチュリエ」展



パリ、ロンドン、ニューヨークと世界を巡回してきた「クリスチャン・ディオール、夢のクチュリエ」展が東京都現代美術館で開催されている。75年以上にわたるクリスチャン・ディオールの情熱が発信されているこの回顧展では“ニュールック”の象徴である“Bar (バー)”スーツを筆頭に、過去から最新のコレクション、アクセサリなど多くの貴重な作品が公開されているのだ。



とにかく美しい。

それぞれの空間、何十年もの時を超えて今も輝き続けるドレスの数々…そこには特別な魂が存在しているように感じるほど重厚さと気品さがあふれていた。繊細な刺繍や美しい光沢感のある素材、なめらかなフォルムデザイン、ドレスの1つ1つが何かを語っているようでもあり、訪れた人たちを完全に魅了していた。



レディ ディオールのバッグは壁面から天井全体に彩り鮮やかな数々が展示されていたり、様々な服のパターンが置かれた真っ白な部屋はアトリエの高度な技術をディオールのラインをイメージした展示とのことだ。豪華な舞踏会に舞うイブニングドレス。吹き抜けになっているこのエリアは1階、2階のどちらのフロアからも見ることができる。



煌びやかなイブニングドレスは幻想的なプロジェクションマッピングとともに吸い込まれるようなオーラを放っていた。どのくらいその場所にいたらうか。隣に座る人が何回か変わっていったような気もする。洗練された特別な空間を十分に堪能している自分がいた。圧巻の美しさとそこに携わる人々の熱いクリエイションを実感できる展覧会。おすすめだ。

### 「クリスチャン・ディオール、夢のクチュリエ」展

<https://bit.ly/3V8GZMI>

会 期：～2023年5月28日(日)まで

休 館 日：月曜日

開館時間：10:00～18:00

会 場：東京都現代美術館 企画展示室 1F  
地下2F  
東京都江東区三好4-1-1

観 覧 料：一般2,000円など





# IBFビューティプロショップが

IBFが運営する「IBFビューティプロショップ」

美容従事者に向けて化粧品やヘア道具など一般市場価格よりお得にご提供。

IBF正会員、NYMA受講生の方はさらにお得な会員価格でお買い物いただけます。

## キャンペーン

### 500ptプレゼント 新規会員登録キャンペーン

只今IBFビューティプロショップに新規会員登録してくださった方にもれなく、お買い物時に使える【500pt】をプレゼント！

**対象期間** 2023/3/1(水)～2023/3/19(日)

※ポイント：1pt=1円としてご利用いただけます ※既に登録済みの方は対象外です



## 新規会員登録

IBF正会員、NYMA受講生であってもショップには別途会員登録が必要です。ショップ会員限定のメルマガ配信もございますので是非ご登録ください。

新規会員登録フォーム



1 登録フォームに情報を入力



2 ショップから登録完了メール



3 ログインしてショッピング開始



## ピックアップ商品

弊ショップのおすすめ商品！

【ICA商品】はじめてのクレイパックセット  
+クレイパック用刷毛(フェイシャル)付き  
2,431円～2,860円

商品ページ



【選べる】フェイスチャート  
30枚セット-画材用紙-  
1,683円～1,980円

商品ページ



選べる30枚セット



画材用紙はこちら

【ダリヤ】ヘアピン5種セット  
561円～660円

商品ページ



ヘアピン5種セット



# からのお知らせ

## ご購入の流れ

### 1 まずはログイン

会員価格でのお買い物にはログインが必須となります。  
「IBFビューティプロショップ」への会員登録をお済ませの上ご利用ください。  
※ログインせずお買い物した場合は通常価格でご提供となります

パソコンからの場合



スマホからの場合



### 2 会員価格の確認は「レジに進む」のあと

商品をカートに入れたら「レジに進む」を押してはじめて会員価格が表示されます。  
また付与ポイント数も同様にその際ご確認いただけます。

|         |           |
|---------|-----------|
| 小計      | ¥10,670   |
| 手数料     | ¥0        |
| 送料      | ¥0        |
| 値引き     | - ¥1,602  |
| 合計      | ¥9,068 税込 |
| ご利用ポイント | 0 pt      |
| 加算ポイント  | 412 pt    |
| 確認する    |           |
| カートに戻る  |           |

支払い方法や配送設定をしてご購入にお進みください。  
付与されたポイントは次回のお買い物で1pt=1円としてご利用いただけます♪

ご注文は24時間年中無休で受付中！  
IBFビューティプロショップはこちら

